

中学校第2学年 英語科 黒田静樹 先生

単元名 Unit 5 Research Your Topic (NEW HORIZON English Course 2 東京書籍)

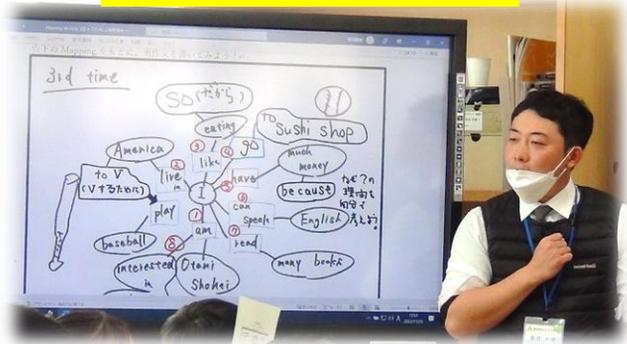
①前時の学習の振り返りテストをする。

自分の考えをまとめ、表現する場面



②めあてと本時の流れについて確認する。

教職員と生徒がやりとりする場面



【Forms】

記録に残す評価では扱わず、何度も回答することができる設定で取り組ませる。

【Teams】

Teamsに初見のMappingを投稿し、ペアでやり取りをさせる。

③クイズを作成する。

自分の考えをまとめ、表現する場面

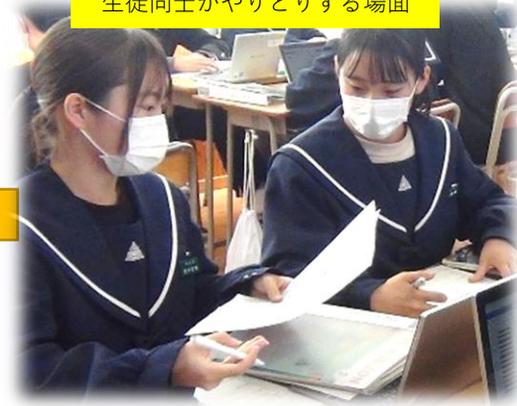
④クイズを入力する。

【PowerPoint】

共同編集で行う。友達や過年度生徒のクイズをリアルタイムで参考にし、問題作成に活かすようにする。



生徒同士がやりとりする場面



<授業を参観された先生方の声>

- ・ 私がみたことがない方法で編集をしていたので利用できる機会をみつけて実践しようと思いました。授業がリズムよく行われており、子どもたちがタブレットに使い慣れていたので、普段からよく指導されていると感じました。
- ・ オールイングリッシュで授業をされていて、レベルの高さに驚きました。パワーポイントを共同作業させることで、生徒の意見をリアルタイムで表示していたのを自分でも真似してみようと思いました。
- ・ 簡単な内容でよいので、学年や学校全体での共通した取り組みがあると、ICTが不得手な先生でも、ほかの先生と協力して取り組めるかなと思います。今日紹介があった日記などは、取り組みのハードルが低くかつ効果の有用性も高く感じられるのではないかと思います。
- ・ 各学校での取り組み状況が聞ける機会は貴重なので、この辺りが推進リーダー以外の先生方にもオープンな形で参観や情報共有ができる仕組みがあればいいなと思いました。紙や口頭、校内の演習だけでは伝わらない良さがあります。もっと気軽に見に行ける研修会を頻繁に行う事で端末利用に悩んでいる先生や使わなくてもいいやと考えている先生に良さを実感してもらえます。

「SAGA Eコネクト」ではたくさんの事例を紹介しています。
<https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>

